

# ごみ出しはルールとマナーを守って!

## 燃せるごみ・剪定枝・古布の出し方 編

ごみを出すときには、「ごみの分け方・出し方」のパンフレットなどを参考に、分別や出し方のルールを守って出しましょう。

収集日や分け方・出し方が守られていないごみには、ルール違反シールを貼っています。シールが貼られた場合は、ルールを守ってごみを出し直ししてください。

### このようなごみはルール違反です!! 正しい出し方でごみ出しをしてください

- ✕ 剪定枝を燃せるごみの日に出す。
  - ✕ 角材を剪定枝と一緒に出す。
  - ✕ 葉や草をダンボールに入れて出す。
  - ✕ 生ごみをダンボールに入れて出す。
- 剪定枝はリサイクルしています。剪定枝の収集日に出しましょう。
  - 細い角材(長さ50cm)などは、縛って燃せるごみの収集日に出しましょう。
  - 葉や草は燃せるごみの袋に入れ、剪定枝の収集日に出しましょう。
  - 生ごみは燃せるごみの袋に入れて、燃せるごみの収集日に出しましょう。

### 燃せるごみと剪定枝の出し方ルール

	燃せるごみ	剪 定 枝
収 集 日	東部地区…毎週月・金曜日 西部地区…毎週火・土曜日	毎月2回 地区ごとの収集日はお知らせ版で確認してください。
出せるもの	生ごみ、紙くず、紙おむつ アルミホイルなど	剪定枝、草・葉など
出 し 方	町指定ごみ袋(赤)に入れて 細い角材(50cm以下)は束ねて 生ごみは水分を良く絞って ※名刺サイズより大きい紙は古紙 (雑紙)として出してください。	剪定枝…太さ10cm以内、長さ50cm以内に揃えて束ねてください。 葉・草…土を落とし、燃せるごみの袋(赤)に入れ、結んでください。 ※剪定枝はリサイクルしています! ※剪定枝とは庭木の枝を剪定したものです。



### 古布のリサイクルにご協力お願いします!

ご存じですか? 収集された古布は、リサイクルしています。古布を出すときには、「ほかの人にもう一度使ってもらう」という気持ちで出してください。

#### 主なリサイクル方法は?

- 海外などで古着として使用。
- 工場などで汚れをふき取るウエスとして使用。
- フェルト生地に生まれ変わる。

リサイクルに協力するべえ

「いそべえ」



#### 雨の日には出さないで!

- 古布が、雨でぬれたり汚れが付いたりすると、臭いが付いたり、カビが発生するばかりか、他の古布にも汚れやカビが付いてしまいリサイクルができなくなってしまいます。
- 収集日に雨が降ったときには、次回の収集日に出すなどのご協力をお願いします。
- 汚れてしまったものや、破れてしまったものなどは、裁断して燃せるごみに出してください。
- リサイクルの趣旨をご理解いただき、古布の有効活用にご協力をお願いします。

古布として出せるもの	古布として出せないもの
● 衣類・ダウンジャケット(汚れていないもの) ● 水着 ● カーテン・シーツ など	● 布団・座布団 ● 裁断した残り生地 ● カーペット ● 愛玩動物に使用したタオル等 ● ぬいぐるみ ● 電気毛布 など

※古布は、町指定ごみ袋(黒)に入れ、しっかりと結んでから出すようにご協力をお願いします。

◎問い合わせ 環境美化センター ☎(72)4438